

2022年度 しゅりの泉こども園自己評価表

A:大変良い B:良い C:一部検討を要する D:改善を要する

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
教育保育目標について	(1)教育保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・園全体が組織として目標すべき方向性を明確にすることで教育及び保育の一貫性が保たれるとともに協力体制を整い全職員で共通認識を深め保育の質の向上に繋がられる様に努めた
	(2)目標は前年度の反省を活かしているか。	○				
	(3)目標は全職員の共通理解を図っているか。	○				
教育保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・活動が保育者主体にならないよう子どもの主体性を尊重するために日々の保育の内容や環境構成など改善し、乳幼児期からの発達段階を理解し良い保育を行っていくよう職員間ではコミュニケーションをとり、協力し合う体制づくりをした。 ・遊具の活用や自然物等でリースを作ったりして素材を活かして作品を作った。 ・日々の保育の流れは主体性を重視に行った。
	(2)保育所保育指針に基づく援助、支援を適切に行っているか。	○				
	(3)環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5)評価結果を基に保育の改善に努めているか。	○				
	(6)1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				
行事について	(1)行事の種類や実行回数は適切か。	○				・保護者を招いて大規模な行事は感染予防対策を十分に行い、子ども自身が日々の保育の中で経験したこと、経験を通して成長に繋がられるようにした。保育教諭も子どもの成長を見通しながら計画や内容を考えていくように話し合い連続性のある取り組みを行い、評価、改善に繋げていくようにした。
	(2)行事のねらいに基づいた保育の実践をしているか。	○				
	(3)乳児・幼児の活動範囲を明確にし、主体性・実践的な活動にしているか。	○				
	(4)計画・実践・評価・改善の体制をとっているか。	○				
経営・組織	分掌体制	(1)能率的・合理的な運営組織になっているか。	○			・職務分担については話し合い、図式化することでわかりやすくなった。職員配置は経験年数も視見しながら協働できる体制づくりの中でチームワークあるクラス運営を図っている。 ・会議の目的、内容を明確にしながら全職員で園内研修を通して取り組みを共有している。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3)職員の配置は適材適所になっているか。	○			
		(4)係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			・特色ある保育の取り組みについて各年齢の発達や個々の育ちについて振り返る場にして園長のリーダーシップを元に常に職員間で共通理解を図りながら園運営に取り組んでいる。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を積極的に実施しているか。	○			
		(3)各種会議の回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1)0～1歳と2～5歳のクラス運営は教育保育目標に基づき行われているか。	○			・教育保育要領を職員間で学び合い発達援助を理解し実践できるように保育を行い子どもたち一人ひとりの幼児理解に努め、実践へと繋げていく。全職員専門的な知識の中で援助していく。
		(2)異年齢児及び同年齢時の効率的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3)チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1)0～1歳と2～5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			・検温シートの配布等保健対策に実施した。 ・園児と職員で訓練を行ったが、保護者を含めての訓練がコロナ禍のためできなかった、地域の訓練ができるようにしたい。 ・交通安全指導の方は、交通課と関係機関と実施し、職員間で避難場所や防犯などを共有
		(2)避難訓練、防犯訓練、交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への普及・情報提供を実施しているか。	○			
		(4)乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	乳幼児や保護者に関する個人情報適切に行っているか。	○			・慎重に取り扱っている。

項目	内容	評価				備考	
		A	B	C	D		
研修会・講演会について	(1)各種研修会・講習会への参加態度の充実を図っているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> 各種研修会に参加し、研修内容をほかの職員に報告を行い情報の共有化を図っている。 職員相互でよく話し合いをして課題を明確にし、共通理解し保育の向上に繋げていくようにした。 	
	(2)各種研修会・講習会への参加について職員のニーズを把握して参加させているか。	○					
	(3)各種研修会・講習会で得た成果を園内で還元しているか。	○					
施設・設備	(1)施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハット会議等で報告された内容を全職員が熟知・理解しながら会議を実施している。 日頃の訓練において不審者対策についても共有している。 掲示板を利用して園だよりや参観など保護者との共有に活用した。 	
	(2)遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4)掲示板・掲示場所等を適用かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> 適切に処理を行っている。 	
開かれた こども園作り	施設間交流・連携	(1)他施設等との交流は保育教育目標や課題に沿ったものになっているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 今年度もコロナ禍で小学校との交流や地域での交流活動が出来なかった。できることを見つけ実施できるようにした。 教育保育要領を学びあい、乳幼児期における発達援助を理解し実践できるようにしていきたい。また、園内研修において保育者で交流相互の理解を深めた。 保幼小合同研修会に参加して情報交換を行い職員間で共有した。 	
		(2)他施設等の幼児と触れ合うことで幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3)保育教諭同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○				
		(4)参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5)日常的に情報を交換し、交流活動に活かしているか。	○				
	地域との連携	(1)保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 子どもが園内で日々経験し成長していることをホームページや掲示板等で伝え、保護者に関心を深めていけるようにした。 地域の交流も自主的に参加を行った。 	
		(2)幼児の興味や関心に基づいて、地域社会その他の施設と交流しているか。	○				
		(3)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				
	子育て支援の推進	(1)地域の子育て支援センターとして、園庭や保育室等を開放しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> できる限り地域の子育て家庭に施設を開放し、実施予定だったがコロナ禍で思うようにできなかった。親子で気軽に参加できるような体制もさらに必要である。 園にて「子育て支援デー」を実施、園庭開放や在園児との交流保育体験、給食試食体験(保護者)、育児に関する相談・助言の場を行った。 	
		(2)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(3)職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(4)医療機関・児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を共有しているか。	○				
	情報の発信	(1)園だより・クラスだより・ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 伝えたい内容を写真など使って関心を持ってもらいやすいように取り組んでいる。保護者とその時期に関心を持っている内容を把握して情報を伝えるようにしている。 	
		(2)行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
	外部評価	(1)第三者評価を導入し施設運営に反映しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 目につきやすく投函しやすい場所に意見箱の設置や行事の折にアンケートを取り、公開して意見を反映するようにしている。 	
		(2)第三者委員制度を活用しているか。	○				
	総合評価	<p>今年度はコロナ禍でもあり保護者に来園する機会は少なかったので掲示板を工夫しホームページにて保育の様子や子どもの成長をアップし伝える事が出来た。今後、地域の方と交流の場を作り計画していきたい。又、園が教育相談や子育て支援の場になるように保護者が話しやすい雰囲気作りや声かけをしていきたい。</p> <p>職員の資質向上においては、職員同士が主体的に学び合う姿勢と職員の間や研修の機会と充実、体系的研修計画の作成、研修成果の共有、活動、保育教育目標に向かって、各職員が必要な知識や技能を深め反省評価改善を図りながら取り組めるようにする。</p>					